

【幼稚園 教員免許状】

シラバス作成上の留意点

第一欄	科目区分	各科目に含める必要事項	留意事項
第二欄	指領域法及び関係する内科内容の	領域に関する専門的事項	<ul style="list-style-type: none"> ・「領域に関する専門的事項」のモデルカリキュラムを参考のこと。
		保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	<ul style="list-style-type: none"> ・情報機器及び教材の活用を含むこと。 ・幼稚園教育要領に掲げる事項に即し、育成を目指す資質・能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資する内容並びに包括的な内容を含むものとする。 ・「テキスト」又は「参考書・参考資料等」欄に最新の幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領等を定めること。 ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	<ul style="list-style-type: none"> ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	<ul style="list-style-type: none"> ・チーム学校運営への対応を含むこと。 ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	<ul style="list-style-type: none"> ・学校と地域との連携及び学校安全への対応を含むこと。 ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	<ul style="list-style-type: none"> ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	<ul style="list-style-type: none"> ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	<ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラム・マネジメントを含むこと。 ・幼稚園教育要領に掲げる事項に即し、育成を目指す資質・能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資する内容並びに包括的な内容を含むものとする。 ・「テキスト」又は「参考書・参考資料等」欄に最新の幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領等を定めること。 ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
第四欄	導間道、等徳、教の育指総相談法的等及び学習関連生徒のる指時	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教育要領に掲げる事項に即し、育成を目指す資質・能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資する内容並びに包括的な内容を含むものとする。 ・「テキスト」又は「参考書・参考資料等」欄に最新の幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領等を定めること。 ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
		幼児理解の理論及び方法	<ul style="list-style-type: none"> ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリングに関する基礎的な知識を含むこと。 ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
第五欄	実践教目るに育科関実	教育実習 教職実践演習	<ul style="list-style-type: none"> ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
第六欄	る設独大科定自学目すにが		

【小・中・高 教員免許状】 シラバス作成上の留意点

第一欄	科目区分	各科目に含める必要事項	留意事項
第二欄	教法科に及び教員免許科目の指導	教科に関する専門的事項	<ul style="list-style-type: none"> ・(中・高のみ) 一般的包括的な内容を含むものでなければならない。また、「授業計画」欄からそのことが読み取れるように記載すること。(必修のみ) ・英語は、「外国語(英語)コアカリキュラム」に対応すること。
		各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信技術の活用を含むこと。 ・学習指導要領に掲げる事項に即し、育成を目指す資質・能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資する内容並びに包括的な内容を含むものとする。 ・「テキスト」又は「参考書・参考資料等」欄に最新の学習指導要領、生徒指導提要等を定めること。 ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	<ul style="list-style-type: none"> ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	<ul style="list-style-type: none"> ・チーム学校運営への対応を含むこと。 ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	<ul style="list-style-type: none"> ・学校と地域との連携及び学校安全への対応を含むこと。 ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	<ul style="list-style-type: none"> ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	<ul style="list-style-type: none"> ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	<ul style="list-style-type: none"> ・カリキュラム・マネジメントを含むこと。 ・学習指導要領に掲げる事項に即し、育成を目指す資質・能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資する内容並びに包括的な内容を含むものとする。 ・「テキスト」又は「参考書・参考資料等」欄に最新の学習指導要領、生徒指導提要等を定めること。 ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法(小・中のみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に掲げる事項に即し、育成を目指す資質・能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資する内容並びに包括的な内容を含むものとする。 ・「テキスト」又は「参考書・参考資料等」欄に最新の学習指導要領、生徒指導提要等を定めること。 ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
		総合的な学習の時間の指導法(探求)	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に掲げる事項に即し、育成を目指す資質・能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資する内容並びに包括的な内容を含むものとする。 ・「テキスト」又は「参考書・参考資料等」欄に最新の学習指導要領、生徒指導提要等を定めること。 ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
		特別活動の指導法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に掲げる事項に即し、育成を目指す資質・能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資する内容並びに包括的な内容を含むものとする。 ・「テキスト」又は「参考書・参考資料等」欄に最新の学習指導要領、生徒指導提要等を定めること。 ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
		教育の方法及び技術	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に掲げる事項に即し、育成を目指す資質・能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資する内容並びに包括的な内容を含むものとする。 ・「テキスト」又は「参考書・参考資料等」欄に最新の学習指導要領、生徒指導提要等を定めること。 ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に掲げる事項に即し、育成を目指す資質・能力を育むための主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資する内容並びに包括的な内容を含むものとする。 ・「テキスト」又は「参考書・参考資料等」欄に最新の学習指導要領、生徒指導提要等を定めること。 ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
		生徒指導の理論及び方法	<ul style="list-style-type: none"> ・「テキスト」又は「参考書・参考資料等」欄に最新の学習指導要領、生徒指導提要等を定めること。 ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
		教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	<ul style="list-style-type: none"> ・カウンセリングに関する基礎的な知識を含むこと。 ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	<ul style="list-style-type: none"> ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
第五欄	実践教育に育科関実	教育実習 教職実践演習	<ul style="list-style-type: none"> ・「教職課程コアカリキュラム」に対応すること。
第六欄	設独大科定自学目すが		

※ 一般的包括的な内容とは、その科目の学問領域をおおまかに網羅するものであり、特定の領域に偏っていない内容を指す。例えば、中学校の社会の教職課程の「地理学(地誌を含む。)」の区分であれば、自然地理学、人文地理学及び地誌学について、それぞれ偏りなく学修することが必要である。